

堺・ごみ減量 4R 大作戦について

堺市 環境局 環境事業部 環境事業管理課

1. はじめに

堺市では、2022 年 7 月から 2024 年 3 月まで「ごみから環境問題を解決する」をテーマに、市全体でごみ減量に集中的に取り組むプロジェクト『堺・ごみ減量 4R 大作戦』を実施しています。プロジェクトの開始以降、市民・事業者の皆様のご協力によりごみ減量が進み、作戦開始時の目標を前倒しで達成することができました。

そこで実績を踏まえ、当初の目標をさらに上回る 2023 年度の新たな目標を設定しました。市民・事業者の皆様と一緒にさらなるごみ減量に向けて取組を進めています。

2. ごみ排出量の実績と目標

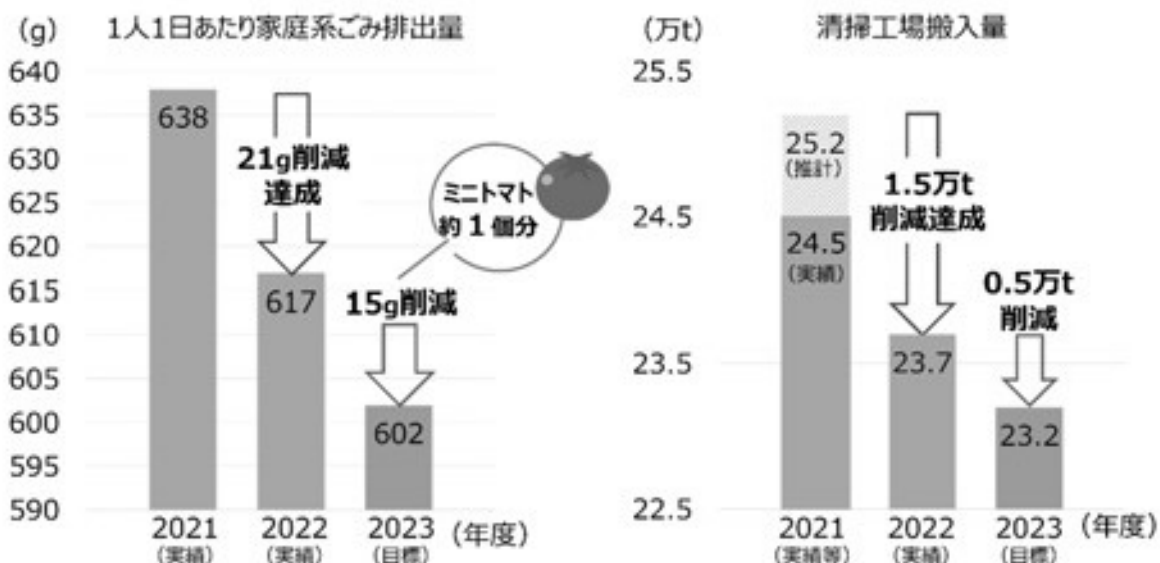
市民・事業者の皆様のおかげで、プロジェクト開始以降ごみが順調に減少し、2022 年度のごみ排出量は以下のとおりとなりました。2023 年度は 1 人 1 日あたり家庭系ごみ排出量をさらに 15g 削減することをめざし、「毎日ミニトマト約 1 個分」のごみ減量に引き続きご協力をお願いします。



堺市環境マスコット
キャラクター「ムーやん」

	2021 (実績等)	2022 (実績)	2023 (目標)
1人1日あたり 家庭系ごみ排出量	638g	617g	602g以下 ※ 作戦開始時の目標 620g
清掃工場搬入量	25.2万t (※1)	23.7万t	23.2万t以下 ※ 作戦開始時の目標 24.1万t

※1 実績値（24.5万t）に新型コロナウイルス感染症の影響により減少したごみ量（約7,000t）を加えた推計値。



目標達成状況の見える化

市ホームページで最新の目標達成状況を公開しています。2023 年 8 月に、ごみの排出量のデータをよりわかりやすくご覧になれるよう、リニューアルしました。



←市ホームページ (イメージ)

※詳しくは二次元コードまたは URL からご確認ください。

二次元コード→



URL ↓

https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/gomi/gomi_recy/recycle/daisakusen/index.html

3. なぜごみを減らさなければならないの？—『堺・ごみ減量 4R 大作戦』の目的—

食品ロス、海洋プラスチック問題、地球温暖化など、「捨てること」が地球環境問題につながっています。また、使い捨てプラスチックの消費など、ものを買ってすぐ捨てるサイクルを続けることで限りある資源が枯渇してしまいます。

さらに、生活ごみなど市内から排出されるごみを処理するため、老朽化する清掃工場も含めて高稼働で運転しています。このままの排出状況では安定的なごみ処理を続けることが難しくなります。

『堺・ごみ減量 4R 大作戦』では、ごみに関わる地球環境問題の解決と安定的なごみ処理体制の構築をめざしています。

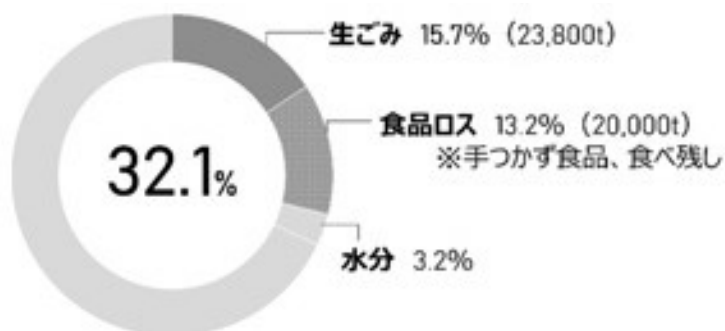


4. どのごみを減らす必要があるの？—家庭系ごみの排出状況から見た減量可能性—

生活ごみの50%以上がリサイクル可能なものと減量化可能なものです。ごみをできるだけ出さない意識を持ち、日々の行動を見直すことでまだまだ減らすことができます。

減量化可能なものの削減

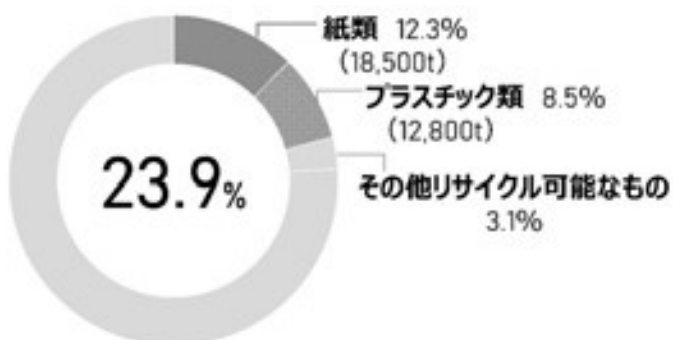
生活ごみには減量化可能なものが全体の約3分の1含まれています。特に食品ロス（手つかず食品と食べ残し）を減量する必要があります。買い物、食材の保管、調理、食事の際にReduce（リデュース）を意識することで食品ロスを大幅に減らすことが可能です。



(2021 年度生活ごみ組成分析調査)

リサイクル可能なものの削減

生活ごみにはリサイクル可能なものが全体の約4分の1含まれています。特に割合の多いものは紙類とプラスチック類です。捨てる前に分別方法を確認し、Recycle（リサイクル）に取り組みましょう。



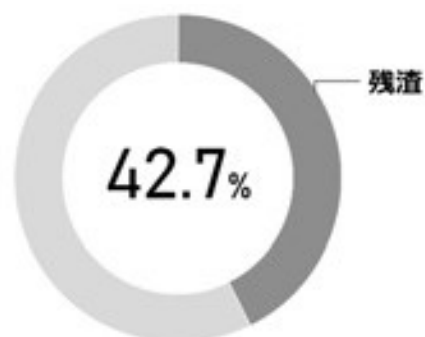
(2021 年度生活ごみ組成分析調査)

ペットボトルの正しい分別

家庭から排出されたペットボトルのうち40%以上が正しく分別されていないことによりリサイクルできずに清掃工場で焼却されています。そのほとんどがキャップやラベルがついたままになっているものです。

ペットボトル本体と異なる材質であるキャップとラベルは外して「プラスチック製容器包装」の日に出してください。

ペットボトル本体のみ ⇒ 「ペットボトル」
キャップ・ラベル ⇒ 「プラスチック製容器包装」



(2021 年度ペットボトル組成分析調査)

5. ごみを減らすためにできることは？ ―ごみの 4R について―

ごみ減量につながる行動指針を示す 4 つの言葉の頭文字をとった総称です。堺市では「4R 運動」を推奨しており、2023 年、新たにロゴマークを作成しました。

特にごみになるものを受け取らない、持ち帰らない「Refuse（リフューズ）」やごみを減量する「Reduce（リデュース）」を優先的に実践しましょう。



4R の具体的行動例

リフューズ
Refuse

- ・マイバッグ、マイボトル、マイカトラリーを携帯する
- ・過剰包装や使い捨て用品を断る

リデュース
Reduce

- ・必要な分だけ買って、必要な分だけつくる（食品ロス削減）
- ・詰め替え容器を利用する
- ・生ごみは水切りする

リユース
Reuse

- ・使わなくなったものは必要としている人に譲る
- ・修理することで長く大切に使う

リサイクル
Recycle

- ・ごみ分別アプリ「さんあ〜る」を活用して正しく分別する
- ・ペットボトルのキャップとラベルを外す
- ・古紙は集団回収を利用する

適正排出にもご協力ください

充電式電池やスプレー缶をごみとして出すと火災の原因となり大変危険です。本市でもごみ収集車やごみ処理過程で火災が発生しています。

排出方法は以下の通りです。

- 充電式電池 ⇒ 家電量販店などの「小型充電式電池リサイクル BOX」
※ 充電式電池を取り外せない製品は「不燃小物類」
- スプレー缶 ⇒ 「小型金属」



充電式電池（リチウムイオン電池など）が含まれている製品

スマートフォン、モバイルバッテリー、ハンディファン、コードレス家電、おもちゃ（充電できる製品や電源につながなくても動く製品）など

6. 『堺・ごみ減量 4R 大作戦』の取組について

4R の周知強化

堺市の名誉大使の劇画家の故さいとう・たかを氏の作品『ゴルゴ 13』とコラボレーションした情報発信を実施しています。公共施設や市内協力店舗などにポスターを掲示し、リーフレットを市ホームページで公開しています。

※二次元コードまたは URL からダウンロードできます。

二次元コード→



URL ↓

https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/gomi/gomi_recy/recycle/daisakusen/4rsakusenpanf.html



上記のほか、ごみ収集車のアナウンス、バスの車内広告、公共施設でののぼり旗の掲示、工事現場の仮囲いのパネルステッカー、商業施設や市役所でのパネル展、広報さかい、SNS など様々な媒体を活用して 4R を周知しています。

バス車内広告デザイン ↓



のぼり旗デザイン ↓



紙類のリサイクル促進

紙箱・紙袋・包装紙などのリサイクル可能な「その他の古紙」が生活ごみに多く含まれていることから、その回収強化を図るため、2022 年度に集団回収登録団体に対し「その他の古紙」回収体験紙袋モニター事業を実施しました。モニター参加団体で一定の効果があつたことを踏まえ、2023 年度は「その他の古紙」回収促進に取り組む団体を随時募集し、回収スタートグッズを配布しています。

※2023 年 12 月末時点の内容。申込団体が上限に達した場合など予告なく事業を終了することがあります。

※お申込み方法などは二次元コードまたは URL からご確認ください。

https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/gomi/gomi_recy/recycle/hoshokin/74339920220624160913965.html



リユースの促進

■粗大ごみのリユース

清掃工場に直接搬入された粗大ごみのうち、リユース可能なものを本市が「ジモティー」アプリに出品し、希望する市民に無料で引き渡す事業を 2023 年 8 月から本格実施しています。

※2022 年に本市と株式会社ジモティーは「リユース活動の促進に向けた連携と協力に関する協定」を締結。

※出品状況やお申込み方法は二次元コードまたは URL からご確認ください。

https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/gomi/gomi_recy/annai/deancenter/sodaigomi_riyu-su.html



■子ども服のリユース

2023 年 11 月に開催した「4R アクション DAY」をはじめとしたイベントや地域 SNS ピアッザを活用して、市役所等で回収したまだ着られる子ども服を無料でお譲りする取組を実施しました。

※市役所等での子ども服の回収は終了しています。



食品ロス削減

食品ロス削減に関する動画を YouTube で公開しています。食品ロス削減月間である 10 月には、市内スーパーと連携した手前どりの推進、期限切れ食品削減事業「順番につれてって！プロジェクト」及び毎日の食品ロス量を記録する食品ロスダイアリーモニター事業を実施しました。

また、食品ロスを含めた生ごみ減量につながるレシピを募集する「エコレシピコンテスト」を実施し、入賞レシピをイベントで販売するなど普及啓発しました。

※動画は二次元コードまたは URL からご覧になれます。

https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/gomi/gomi_recy/recycle/syokuhinrosu/index.html



さらに便利になった ごみ分別アプリ「さんあ〜る」を活用しませんか？

1

新機能「チャットボットシステム」を追加しました
※対話形式で分別情報を調べることができます

2

排出方法に迷ったらごみの分別辞典で検索できます

3

お住まいの地域を設定することで収集日を確認できます
※ごみ出し日の指定時間に通知でお知らせ

iPhone 端末を
お使いの方はこちら



Android 端末を
お使いの方はこちら



※App Store または Google play より「さんあ〜る」で検索するか二次元コードを利用することでアプリをダウンロードできます。

※インターネットのブラウザ上でも WEB 版「さんあ〜る」の機能が使用できます。下記 URL をご利用ください。

<https://manage.delight-system.com/threeR/web/init/sakaishi>

※堺市 LINE 公式アカウントの「ごみ」のアイコンから「さんあ〜る」のページにつながります。

